

南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事

図面リスト			
図面番号	タイトル	図面番号	タイトル
A-01	表紙・図面リスト	A-13	②通り, ①・③通り矩計図 (改修前)
A-02	改修特記仕様書(1)	A-14	②通り, ①・③通り矩計図 (改修後)
A-03	改修特記仕様書(2)	A-15	⑨通り矩計図 (改修前・改修後)
A-04	案内図・配置図・工事概要・工事区分・仕上表	A-16	外部仮設計画図 (参考)
A-05	1階平面図 (改修前)	A-17	1階仮設計画図 (参考)
A-06	1階平面図 (改修後)	A-18	2階仮設計画図 (参考)
A-07	2階平面図 (改修前)		
A-08	2階平面図 (改修後)		
A-09	A-A, B-B 断面図・展開図 (改修前)		
A-10	A-A, B-B 断面図・展開図 (改修後)		
A-11	C-C, D-D 断面図・展開図 (改修前)		
A-12	C-C, D-D 断面図・展開図 (改修後)		

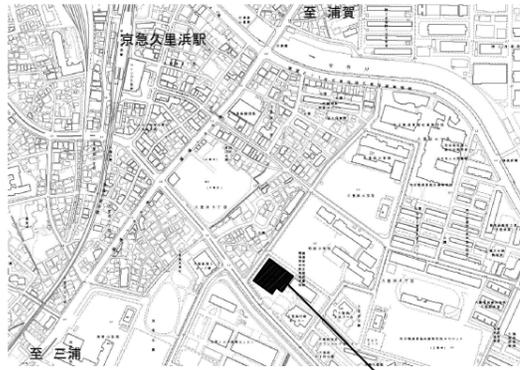
工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格 氏名		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	表紙・図面リスト	図番	A-01	縮尺	NON	作図	令和 5年 4月 日		

特記仕様書		章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																
<p>1. 本特記仕様書は、本工事における建築関連工事に適用する。</p> <p>2. 本特記仕様書における採用事項</p> <p>① 項目欄は番号等に○印を付したものを適用する。</p> <p>② 項目欄に○印を付し特記事項欄に○印を付していない場合は標準仕様書による。</p> <p>③ 特記事項は○印を付したものを適用する。但し○印の付かない場合は※印の付した事項を採用する。</p> <p>○印と※印を付した場合は共に適用する。</p> <p>3. 本特記仕様書に記載なき事項については下記による。</p> <p>○国土交通省大臣官房長官官繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版</p> <p>○国土交通省大臣官房長官官繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版</p> <p>・国土交通省大臣官房長官官繕部監修 建築物解体工事共通仕様書 令和4年版</p> <p>4. その他事項</p> <p>・各項目欄の番号(例：1.4 ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に照合する</p> <p>・各項目欄の番号(例：表○.○.○、及び図○.○.○)は標準仕様書の各表、及び図番号に該当する項目とする</p> <p>・各項目欄の番号(例：●公○章***、公***、●公***)は公共建築工事標準仕様書の各項目に相当する</p> <p>・各項目欄の番号(例：1.* ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に該当しない項目とする</p>		1章 各章 共通事項	⑥ 完成時の提出図書 ⑥ 完成図	完成提出図書： ※1.8.2及び1.8.3による ・協議による ・図示 種類： ※表1.8.1 ・一般図 ・実施設計図一式 記入内容： ※表1.8.1 ・図示 ・ 提出要領： ・A3原稿2つ折り製本 ・A3版原図(CAD作図による) ・CADデータ 施工計画書： ○監督員の承諾を受けたもの ・ 施工図： ・A3原稿2つ折り製本 ・A3縮刷版第2原図 ・CADデータ ○監督員の承諾を受けたもの ・	6章 内装 改修 工事	⑥ 4 工 法	既存埋込インサートの使用： ・使用する ○使用しない あと施工アンカーの引抜き試験： ○行わない ・行う 試験法： ・標準仕様書6.6.4(1)による ・図示 ・ 屋外の引抜き試験の箇所： ・図示 ・屋内と同等程度 ・ 切断された天井下地の補強方法： ・図示 屋外の軒天井、ピロティーフロー天井の補強： ・図示 ・ ○天井内配管類及びダクト等により、野縁受けを吊れない場合には、野縁受けの断面を大きくするか又は補強用チャンネル、アングル等を用いて十分補強を行う。 ○吊りボルトは配管類及びダクト等とは絶縁して取り付ける。																
		2章 仮設 工事	1.3 騒音・粉じん等の対策 ② 足場等	騒音・粉じん等の対策： ・防音パネル ・防音シート 防音パネル等の設置範囲： ・図示 ・ 内部足場の種別： ○脚立 ○足場板 ・ローリングタワー ・枠組み棚足場 外部足場の設置、種別： ○設置しない ・設置する【・枠組足場 ・単管足場 ・】 保護シートの設置： ○設置する ・設置しない 材料等の運搬方法： ・A種 ・B種 ・C種 ○種 ・E種 既存部分養生材料： ・ビニールシート ○その他： 施工者にて適材適所を選択する 既存家具養生材料： ・ビニールシート ○その他： 施工者にて適材適所を選択する 既存ブラインド、カーテンの養生方法： ・指定場所に保管し再設置 ・指定場所に保管し清掃の上再設置 ・ 仮設間仕切り： ・無し ・有り 設置箇所： ・図示 ・ 種 別： ・A種 ・B種 ・C種 仮設扉： ・不要 ・必要【設置箇所： ・図示 ・任意の場所 ・】 仮設扉の種別： ・鋼製 ・木製 ・図示 ・ 監督職員事務所の設置： ・必要 ○不要 ○監督員事務所の規模、設備、備品等 ・()号(会議室()m ² を含む) ・()号に会議室()m ² を加えた規模 ・専用電話 ・兼用FAX ・冷暖房機 ・机 ・椅子 ・書棚 ・検査用具 ・その他： 受注者事務所の設置： ・必要 ・不要 ○受注者事務所の規模、設備、備品等 ・()号(会議室()m ² を含む) ・()号に会議室()m ² を加えた規模 ・専用電話 ・兼用FAX ・冷暖房機 ・机 ・椅子 ・書棚 ・検査用具 ・その他： 構内既存の用水施設： ・利用できない ○利用できる(・有償・無償 ○施設管理者と協議) 構内既存の電力施設： ・利用できない ・利用できる(・有償・無償 ・施設管理者と協議) ○動力以外利用できる(・有償・無償 ○施設管理と協議)	⑦ 3 形式及び寸法	7. 軽量鉄骨壁下地 種類： ・50形 ○45形 ・90形 ・100形 スタッドの高さが5mを超える場合： ・図示																	
			③ 既存部分の養生 3.2 仮設間仕切り ④ 監督職員事務所等		⑧ 2 材 料 11.3~11.5 ***工法	11 1. フローリング張り フローリング： ※F☆☆☆☆ ・図示 接着剤： ※F☆☆☆☆ ・図示	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>材 種</th> <th>工 法</th> <th>形式寸法等(mm)LxWx t</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・フローリングボード1等</td> <td>※行</td> <td>・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り) ・接着工法</td> <td>・500(L)x75(W)x15(t)以上</td> </tr> <tr> <td>・フローリングブロック1等</td> <td>※行</td> <td>・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り)</td> <td>・303x303(L)x15(t)以上</td> </tr> <tr> <td>○美垢フローリング</td> <td>※行 ・7割がタタ ○接着(加)</td> <td>・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り) ○特殊工法</td> <td>○根太鋼 -29×40×74×1.2 ○300×80×18(乱尺) ○カビ防止スクリュー埋木</td> </tr> </tbody> </table>	種 類	材 種	工 法	形式寸法等(mm)LxWx t	・フローリングボード1等	※行	・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り) ・接着工法	・500(L)x75(W)x15(t)以上	・フローリングブロック1等	※行	・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り)	・303x303(L)x15(t)以上	○美垢フローリング	※行 ・7割がタタ ○接着(加)	・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り) ○特殊工法	○根太鋼 -29×40×74×1.2 ○300×80×18(乱尺) ○カビ防止スクリュー埋木
種 類	材 種	工 法	形式寸法等(mm)LxWx t																				
・フローリングボード1等	※行	・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り) ・接着工法	・500(L)x75(W)x15(t)以上																				
・フローリングブロック1等	※行	・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り)	・303x303(L)x15(t)以上																				
○美垢フローリング	※行 ・7割がタタ ○接着(加)	・釘留め工法(根太張) ・釘留め工法(直張り) ○特殊工法	○根太鋼 -29×40×74×1.2 ○300×80×18(乱尺) ○カビ防止スクリュー埋木																				
<p>③ 12 発生材の処理等</p> <p>④ 使用材料</p>			③ 既存部分の養生 3.2 仮設間仕切り ④ 監督職員事務所等 ④ 工事用水及び電力		⑧ 6 現場塗装仕上げ	仕上げ： ○ポリウレタン樹脂塗装(3回)コートライン引き共 研磨： ○全面サンダー掛け(3回) 研磨(①荒掛) #30~40 ・(②中掛) #80~100 ・(③仕上げ) #80~120																	
<p>1章 各章 共通事項</p> <p>④ 1 工事実績情報登録 1.* 建築基準法の風圧 ・積雪に関する規定 3.3 電気保安技術者 ⑤ 施工条件 ③ 12 発生材の処理等 ④ 使用材料</p> <p>5.2 施工数量調査 5.3 調査のための 破壊部分の補修 6.5 施工の検査等 6.9 化学物質の濃度測定</p>			④ 1 工事実績情報登録 1.* 建築基準法の風圧 標準風速： ・V ₀ =3.6(m/s) 平成12年建告第1454号第2 地表面相度区分： ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ 積雪区分： ・区域=(32) / α=0.0009 / β=0.00 / γ=0.21 / R=0 平成12年建告第1445号 別表 3.3 電気保安技術者 技術者の配置： ・配置する ・配置しない 施工順序等の制約： ○無し ・有り【・現場説明書による ・図示 ・】 工事車両の駐車場所： ・図示 ・現場説明書による ○敷地内 資材、機材置場： ・図示 ・現場説明書による ○敷地内 発生土仮置場： ・図示 ・現場説明書による ○敷地内 その他の施工条件： ・図示 ・現場説明書による ○施設管理者との協議による 発注者への引渡発生材： ※金属類及びPCB含有物 ・図示 特別管理産業廃棄物の有無： ・無し ・有り【分類： ・図示 ・】 発生材のリサイクル： ・図示 ・ ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理： ・製造業者処分委託 ・管理型最終処分場埋立処分 石綿・ひ素・カドミウム非含有せっこうボードの処理： ・管理型最終処分場埋立処理 ・再資源化施設での再資源化 PCB含有シーリングの調査方法： ・図示 ・ PCB含有シーリングの撤去方法： ・図示 ・ 特別管理産業廃棄物の分析調査： ・行わない ・行う ④ 建設材以外の全ての建築材料(仕上材、下地材、副資材)のホルムアルデヒド放散量はJIS等の材料規格において放散量が規定されている場合は原則としてF☆☆☆☆とする。但し使用予定材料にF☆☆☆☆が存在しない場合は監督員と協議のうえ決定する。 <p>調査範囲： ・図示 ・ 調査方法： ・非破壊検査 ・破壊検査 ・ 補修方法： ・破壊検査後の復旧に関しては監督員と協議の上決定する ・図示 ・ 見本施工の実施： ・実施しない ・実施する【実施箇所等： ・図示 ・】 濃度測定： ・未実施 ・実施 化学物質濃度を下記のとおり測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し報告すること。 測定対象物質： ・ホルムアルデヒド ・トルエン ・キシレン ・エチルベンゼン ・スチレン ・図示 ・ 測定方法： ・簡易法 ・パッシブ型採取機器 ・測定バッジ； 測定対象室： ・図示 ・ 測定箇所数： ・図示 ・箇所 ・厚生労働省の標準的測定方法による場合の測定者は、環境計量証明事業所として登録を行っている者、又は作業環境測定事業所の有機溶剤の登録を行っている者とする。</p>	6章 内装 改修 工事	1.3 他の部位との 取合い等 ④ 工 法 ⑧ 2 材 料 ⑧ 3 形式及び寸法	1. 共通事項 既存間仕切り壁撤去に伴う天井、壁及び床の改修範囲： ※壁厚程度 ・図示 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い天井改修範囲： ※両側600mm程度 ・図示 天井の撤去に伴う取り合い壁の改修範囲： ※既存のまま ・図示 既存部分の撤去工法： ○適用する【・標準仕様書6.2 ・標準仕様書6.3 ○標準仕様書6.4】 ・図示 新設下地の工法： ○適用する【・標準仕様書6.5 ○標準仕様書6.6 ・標準仕様書6.7】 ・図示 仕上げの工法： ※該当の有無により適用する ・図示 6. 軽量鉄骨天井下地 種類： ※表6.6.1による ○室内19形 屋外の野縁受け、吊りボルト、インサートの間隔： ○φ900mm ・ 屋外の野縁の間隔： ※表6.6.2による ・																	

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	改修特記仕様書(1)	図番	A-02	縮尺	NON	作図	令和5年4月日				

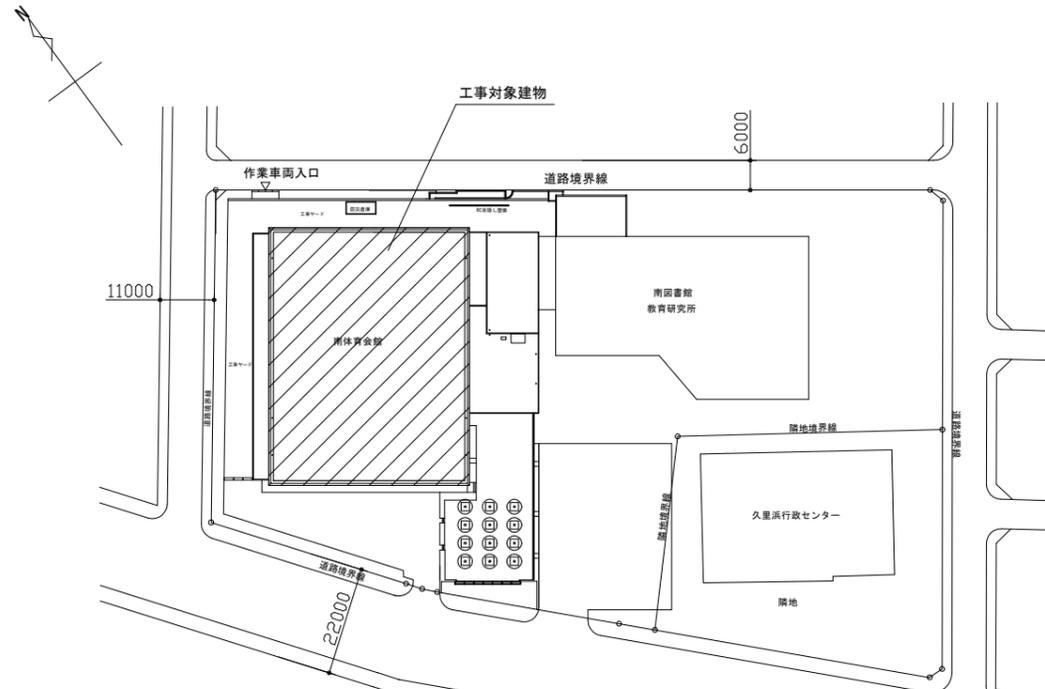
6章 内装改修工事	13.2 材料	13.3 工法	特記事項				7章 塗装改修工事	3.2 塗料種別	特記事項				9章 環境配慮改修工事	1.1 一般事項	特記事項			
	13. せっこうボード、その他ボード及び合板張り				3. 錆止め塗料塗り				施工調査									
			規格名称	種類	記号	厚さ(mm)					石綿含有建材の事前調査							
			木質系合板	・木毛合板 ・木片合板	・HW・NW ・HF・NF	・25・50 ・					工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している 吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ 図示 貸与資料							
			せっこうボード製品	・せっこうボード ・ジーン割せっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード ・化粧せっこうボード(トラバーチ) ・化粧せっこうボード	GB-R GB-S GB-F GB-L GB-D	⑨ 9.5・⑫ 5・⑮ ・9.5・12.5 ・12.5・15.0 ・9.5・7 ・9.5・12.5 ・9.5・12.5					分析による石綿含有建材の調査 ・行う ⑩ 行わない 石綿粉じん濃度測定 ・行う ⑪ 行わない ※建築物の解体工事、アスベスト除去について、以下の基準を適用する。 ・建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはばく露するそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針(令和2年9月8日付け 技術上の指針公示第22号) ・建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル 令和3年3月(厚生労働省、環境省) ・新石綿技術指针对応版 石綿粉じんへのばく露防止マニュアル(建設業労働災害防止協会)							
			繊維強化合板	⑫ 繊維強化合板(タイプ2)	⑬ BFK	⑭ 6・8・10					養生等 建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、閉鎖部位 (出入口、換気口、窓等)は閉とし、ガラスの破損箇所等で開となっている部位 を養生シート等で塞ぐ。							
			パネリ合板繊維板	・	・RS・VS ・DV・DO・DC						石綿含有成形板等の除去							
			火山性ガラス質複層板(VSボード)	・							※上記以外にアスベスト含有が疑われる建材があった場合は、速やかに監督員と協議すること。							
			◎合板								除去した石綿等の処理 ※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分 ・中間処理 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設において溶融処理 ・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理							
			材種	樹種、防虫・難燃・防煙処理等	厚さ(mm)	工法					ケイ酸カルシウム板							
			・難燃合板	生地そのまま又は透明塗料塗りの場合 ・珪酸 不透明塗料塗りの場合 ・シ【1級・2級】	・4・5.5 ・6	・A種 ※B種					男子更衣室天井							
			・普通合板	・珪酸 ・シ ・耐水	・1類 ・2類 ・針葉樹	・4・5.5 ・6 ・15	・A種 ※B種					t6						
			・捨張り用合板	・南洋材 ・針葉樹	・型枠用 ・構造用	・9・12 ・15	・A種 ※B種											
			・有孔合板	・シ	・1類 ・2類	・4・6 ・	・A種 ※B種											
			・天然木化粧合板	化粧単板のそば包み ・行う ※行わない 化粧単板の厚さ ※0.3未満		・4.2	・A種 ※B種											
			・特殊加工化粧合板	表面仕上げの種類 ・珪酸 ・ポリエチレン		・4.0・3.0	・A種 ※B種											
			普通合板の防虫処理： ※行わない 天然木化粧合板の防虫処理： ※行わない 特殊加工化粧合板の防虫処理： ※行わない せっこうボードの目地処理： ・継目処理工法 ・目透し工法 ⑯ 突付け工法 遮音シート材： ・7mm系シート材 ・ジョイントシート ⑰ 断熱複層パネル t=4 (塗装品、アルミ+不燃芯材+アルミ)															
7章 塗装改修工事	1.3 材料	⑱ 2.7 ***下地調整	1. 共通事項				⑳ 2 ***塗料塗り	9.2~9.5 ***塗料塗り				10章 その他工事	⑲ 1 大体育室鋼製床	⑳ S A 6519:2018 「体育館用鋼製床下地構成材」の仕様による				
	塗料の防火材料の指定： ・図示 ・無 ・有(10. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)													
			2. 下地調整				7.2 ***塗料塗り				参考メーカー等リスト							
			塗装面の種類	種別			8.2~8.4 ***塗料塗り				部位							
			木部(不透明塗料塗り部)	※RA種 ・RB種 ・RC種			9.2~9.5 ***塗料塗り				メーカー・品名・品種・品番							
			木部(透明系塗料塗り部)	・RA種 ⑳ B種 ・RC種			11.2 ***塗料塗り				備考							
			鉄鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種			12.2 ***塗料塗り											
			亜鉛メッキ鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種			13.2 ***塗料塗り											
			モルタル、プaster	・RA種 ※RB種 ・RC種														
			コンクリート、ALCパネル	・RA種 ※RB種 ・RC種														
			押出成形セメント板	・RA種 ・RB種 ・RC種														
			せっこうその他のボード	継目処理工法の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種 その他の場合： ・RA種 ㉑ B種 ・RC種														

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課		
図面名称	改修特記仕様書(2)	図番	A-03	縮尺	NON	作図	令和5年4月日						



案内図

工事場所 横須賀市南体育会館
横須賀市久里浜6丁目14番1号



配置図 S=1:1000

工事概要

- 大体育室及び小体育室空調工事に伴う建築工事及び内装工事
- ・大体育室除湿型放射冷暖房機周辺の床撤去及び復旧（床下換気口共）、床下点検口の新設
- ・大体育室除湿型放射冷暖房機周辺の内装壁改修
- ・大体育室床全面サンダー掛けの上、塗装（コートライン共）
- ・小体育室点検口の更新
- ・男子更衣室天井改修
- 機械設備工事（別途工事）
- 電気設備工事（別途工事）

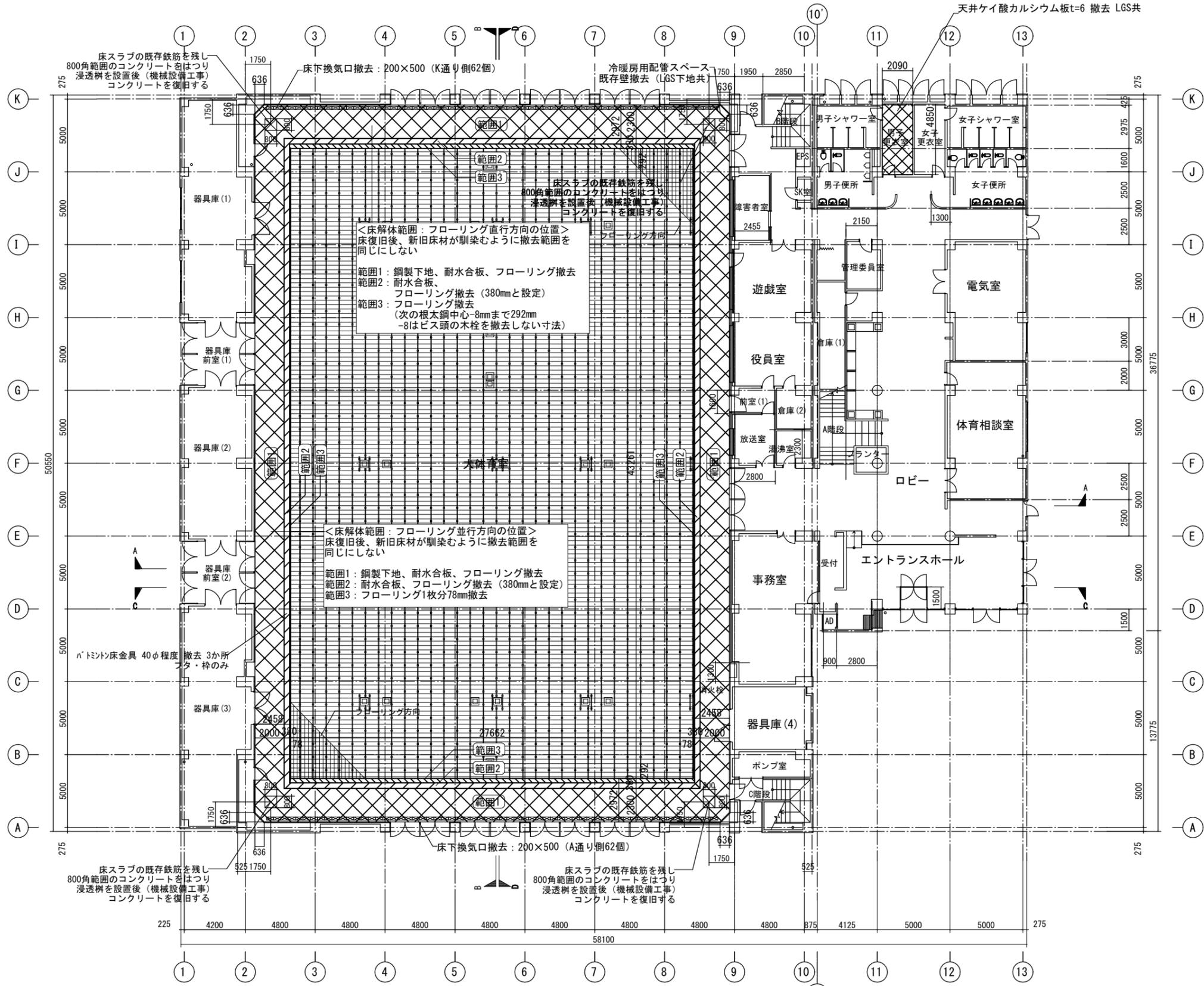
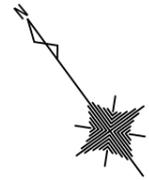
工事区分

No	工事内容	建築	電気 (別途工事)	機械 (別途工事)	備考
1	仮設足場（脚立を除く）	○		○	
2	発生材運搬・処分	○	○	○	
3	床下換気口取付、床下点検口取付け及び開口補強	○			
4	大体育室除湿型放射冷暖房機（据え付け架台共）の設置			○	
5	大体育室除湿型放射冷暖房機の結露水排出浸透柵のための床スラブはつり復旧	○			
6	大・小体育室空調用熱源機配管用ステップ架台の新設			○	
7	大・小体育室空調用熱源機設置及び機器設置用架台の新設			○	
8	空調機器の電源及び制御配線工事		○	○	
9	同上 制御スイッチの取付及び本体取付工事			○	
10	小体育室壁付パッケージエアコンの設置			○	
11	4、7、9、10に伴う取付けあと施工アンカー			○	
12	男子更衣室天井改修	○			

仕上表

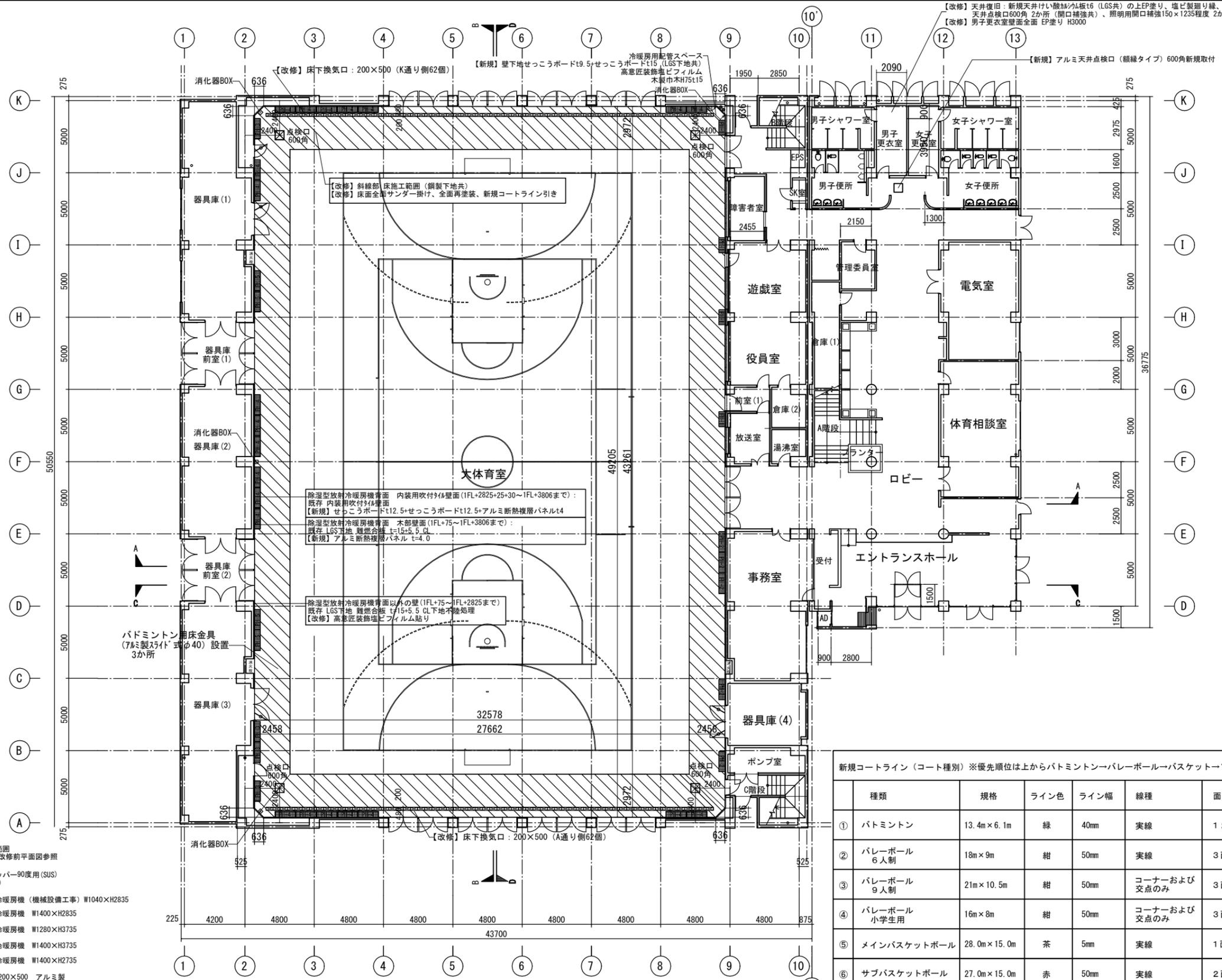
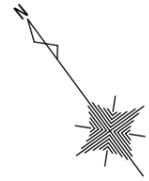
室名	部位	既存	改修 または 新設
1階 大体育室	天井	膜天井	既存のまま
	壁	軽鉄下地、難燃合板 t=15+ t=5.5 CL(腰壁)	【改修】既存壁不陸調整、高意匠装飾塩ビフィルム（不燃認定品）貼り、目地工法
		コンクリート打放しの上内装用吹付タイル（ゆず肌仕上）	【新設】冷暖房機裏 木部壁面：7M断熱複層パネ貼り t=4.0 塩ビ見切（四方）
			【新設】冷暖房機裏 内装用吹付タイル面： せっこうボードt12.5（GB-R下地張り）+せっこうボードt12.5（ボード上張り）の上、 7M断熱複層パネ貼り t=4.0 塩ビ見切り縁・木製見切り縁 ※7M断熱複層パネの突部については、縦目地はジョイナー、横目地はジョイントとする
		難燃合板・軽鉄壁下地（配管スペース）	【撤去】【新設】軽鉄壁下地+せっこうボードt9.5+せっこうボードt15+高意匠装飾塩ビフィルム（不燃認定品）貼り
	巾木	木製 CL	【改修】既存巾木に再塗装 CL
		木製巾木 H=75 t=15（配管スペース）	【撤去】【新設】木製巾木 H=75 t=15の上CL
	床	鋼製床組下地 耐水合板 t=15の上	【一部撤去】【改修】既存同等仕様
		7ヶ所（無垢板）w=78, t=18 ありリクン塗装	【改修】既存同等仕様 ※全面リクン掛け、ありリクン塗装、新規コートライン共
		パドミントン用床金具（40φ スライド式）3か所	【撤去】【改修】パドミントン用床金具（40φ 7M合金 スライド式）3か所
	床スラブ、大体育室四隅800角はつり 4か所	【一部撤去】【改修】浸透柵設置（機械設備）後、コンクリート床スラブ復旧 4か所	
備考	床下換気口：200×500 124枚 アルミ製	【撤去】【改修】200×500 124枚 アルミ製 床材同材にて木枠造作 CL塗装	
		【新設】床下点検口：600×600 4ヶ所（三洋工業スリーハッチF F600同等品以上）	
		【新設】内開き（体育館側）ドアにアームストッパー90度用（SUS）取付け：4ヶ所 5本 【新設】消火栓BOX：4ヶ所（モリタ宮田工業株式会社 BF201S ステンレス、20型1本用、750×280×210同等品）	
2階 小体育室	天井	軽鉄下地、和風天井用化粧PB t9、竿縁格子天井	既存のまま
	天井点検口枠（片開き）	【枠のみ撤去】【新設】天井点検口枠（脱着式） 1ヶ所 枠のみ交換	
男子更衣室	天井	軽鉄下地、天井ケイ酸カルシウム板 t6	【撤去】【新設】男子更衣室前廊下天井点検口：600×600（7M製 額縁タイプ） 1ヶ所
		4850×5000（石綿含有あり）	【改修】軽鉄天井下地、天井ケイ酸カルシウム板t6 突付け（塩ビ廻り縁共）の上EP塗装 下地：2090×4850
			【改修】壁面全面EP塗装
			【改修】天井点検口：600×600（7M製 額縁タイプ） 2ヶ所 【改修】軽鉄天井下地開口補強：150×1235程度 3ヶ所（前室含む）

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事		設計者資格氏名		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	案内図・配置図・工事概要・工事区分・仕上表	図番	A-04	縮尺	1:1000(A2)	作図	令和 5年 4月 日	



1階平面図 (改修前) S=1:200

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格 氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	1階平面図 (改修前)	図番	A-05	縮尺	1:200 (A2)	作図	令和 5 年 4 月 日				

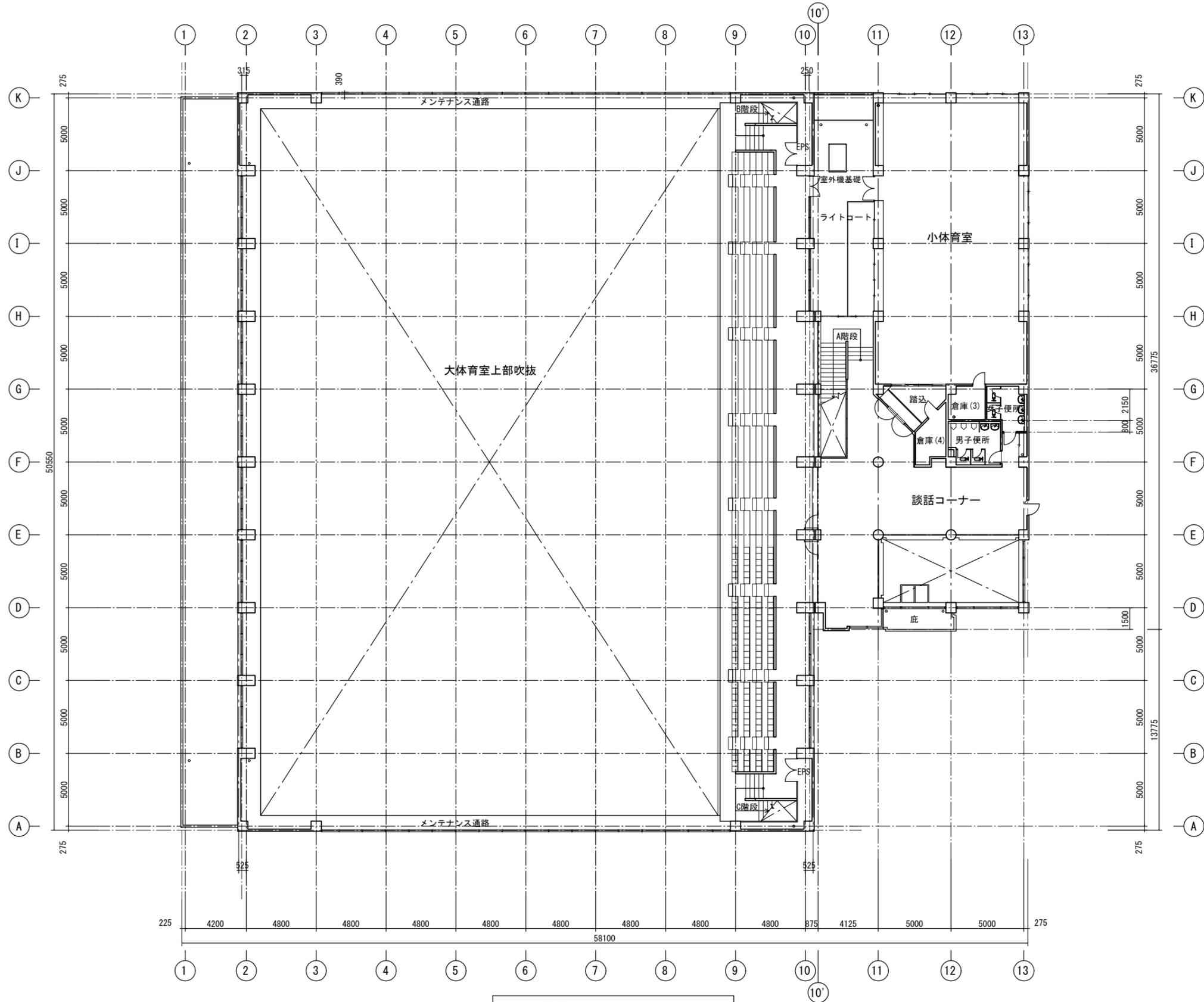
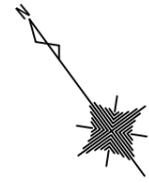


- ▨ : 新規床施工範囲
下地復旧は改修前平面図参照
- ↖ ↗ : アームストッパー90度用(SUS)
4ヶ所(5本)
- PR-1 : 除湿型放射冷暖房機(機械設備工事) W1040×H2835
- PR-2 : 除湿型放射冷暖房機 W1400×H2835
- PR-3 : 除湿型放射冷暖房機 W1280×H3735
- PR-4 : 除湿型放射冷暖房機 W1400×H3735
- PR-5 : 除湿型放射冷暖房機 W1400×H2735
- ⊠ : 床下換気口 200×500 アルミ製
周囲木枠納め 計124枚 A通り62枚、K通り62枚
木枠は床材同材加工 CL
- ⊡ : 消火器BOX (w/d/h=280/210/750) 4ヶ所(固定する)

1階平面図(改修後) S=1:200

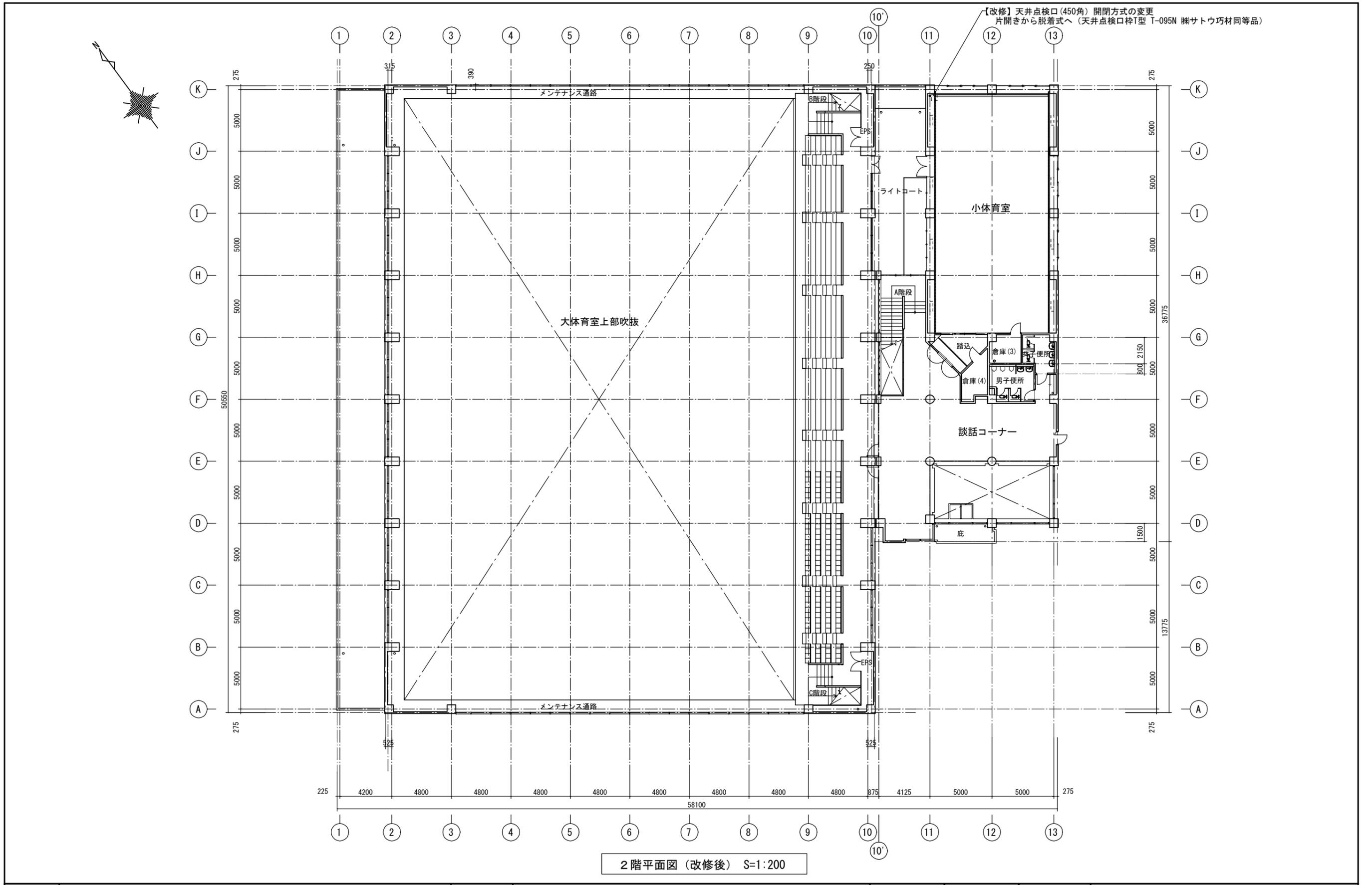
新規コートライン(コート種別) ※優先順位は上からバドミントン→バレーボール→バスケット→フットサル&ハンドボール						
種類	規格	ライン色	ライン幅	線種	面数	備考
① バドミントン	13.4m×6.1m	緑	40mm	実線	12面	既存同様配置
② バレーボール 6人制	18m×9m	紺	50mm	実線	3面	ハーフコート1面ずつ
③ バレーボール 9人制	21m×10.5m	紺	50mm	コーナーおよび 交点のみ	3面	ハーフコート1面ずつ 四隅カギ、交点T字
④ バレーボール 小学生用	16m×8m	紺	50mm	コーナーおよび 交点のみ	3面	同上
⑤ メインバスケットボール	28.0m×15.0m	茶	5mm	実線	1面	オールコート
⑥ サブバスケットボール	27.0m×15.0m	赤	50mm	実線	2面	ハーフコート1面ずつ
⑦ フットサル ハンドボール(兼用)	現場合わせ	黄	15mm	実線	1面	オールコート

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格 氏名		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	1階平面図(改修後)	図番	A-06	縮尺	1:200(A2)	作図	令和5年4月	日	

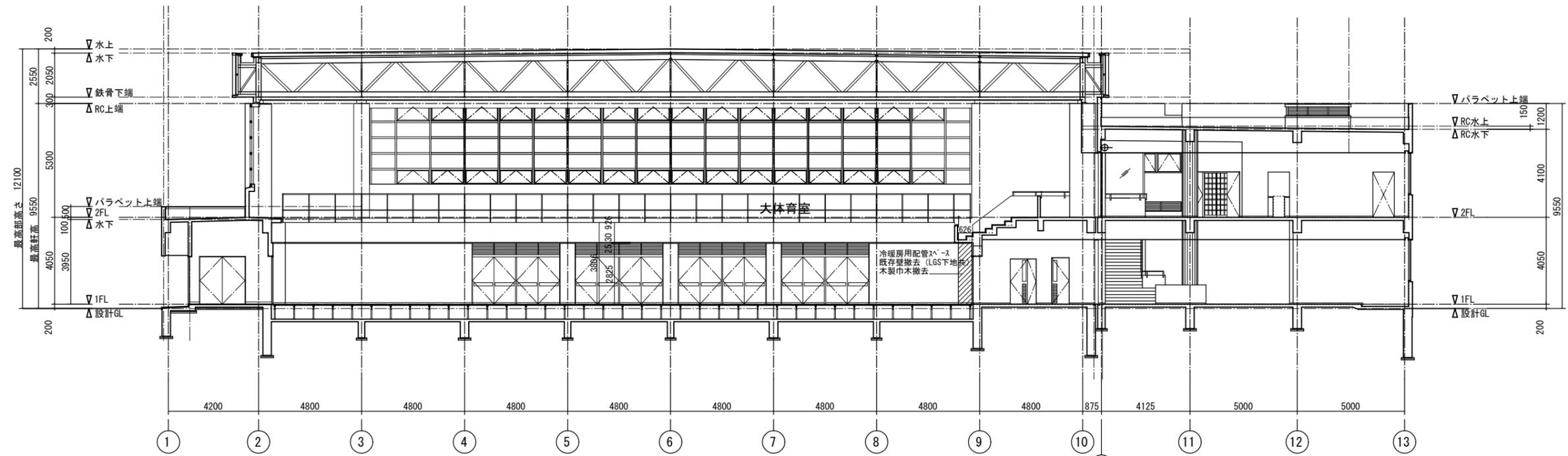


2階平面図 (改修前) S=1:200

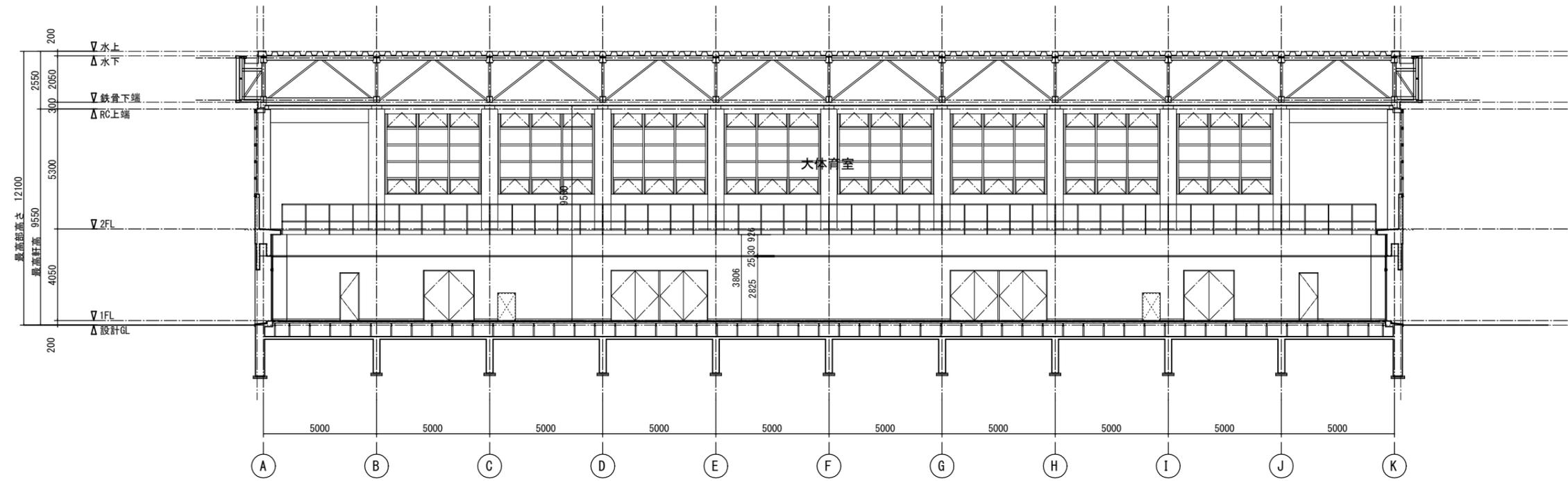
工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	2階平面図 (改修前)	図番	A-07	縮尺	1:200(A2)	作図	令和 5 年 4 月 日				



工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	2階平面図(改修後)	図番	A-08	縮尺	1:200(A2)	作図	令和5年4月日				

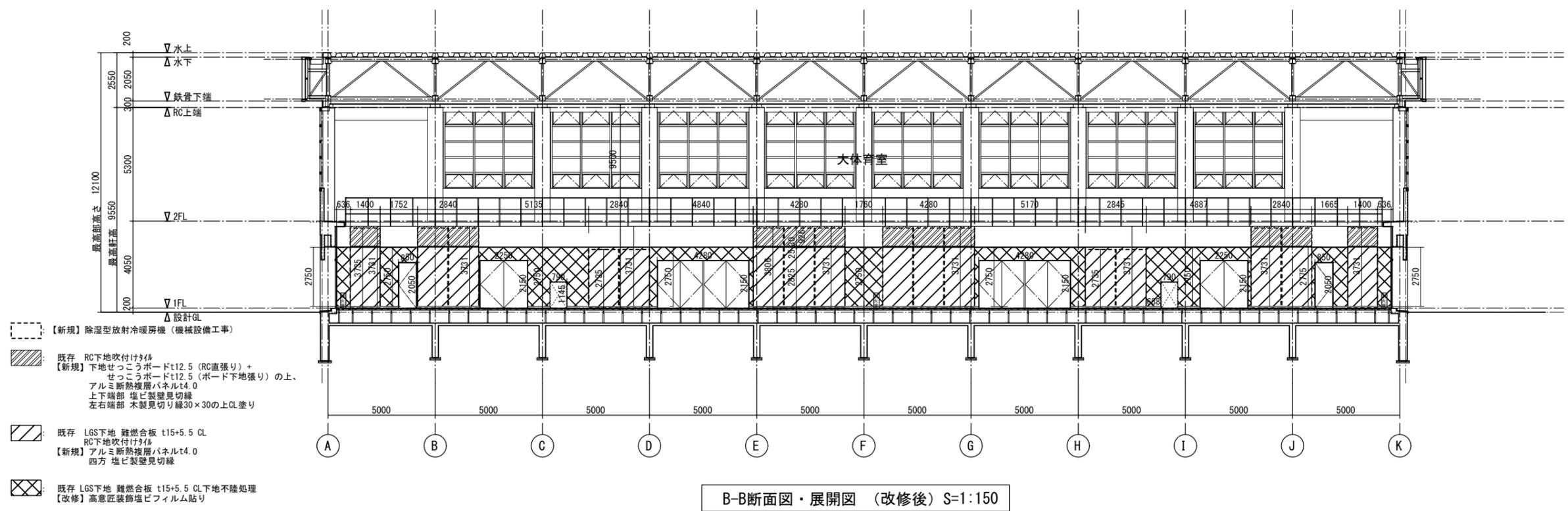
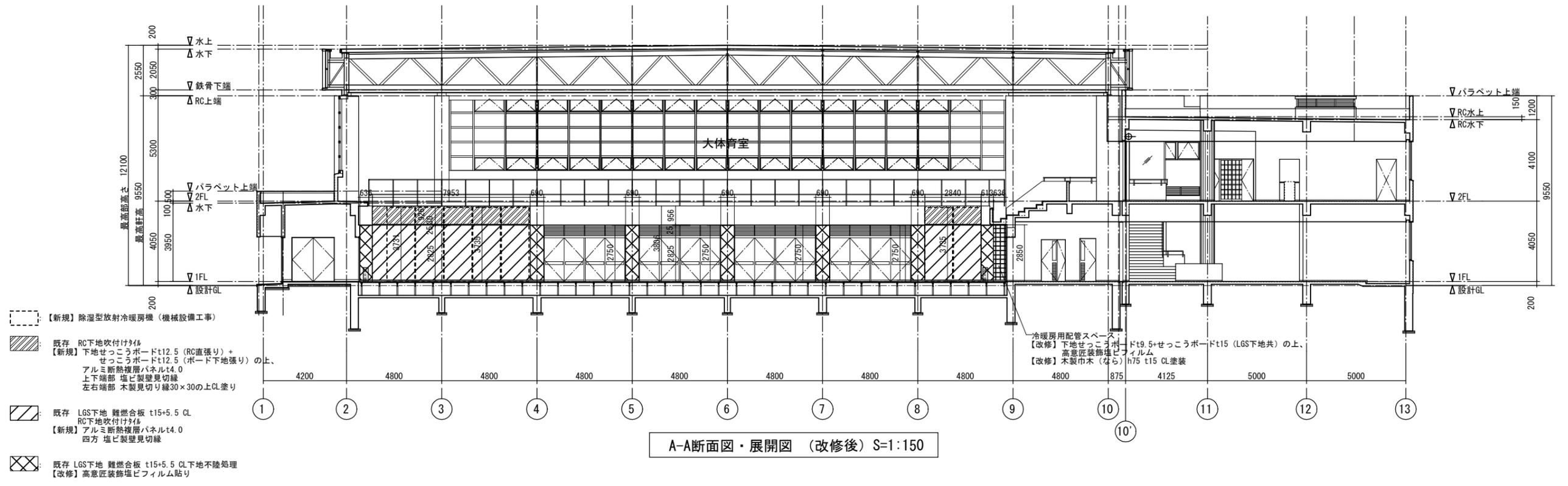


A-A断面図・展開図 (改修前) S=1:150

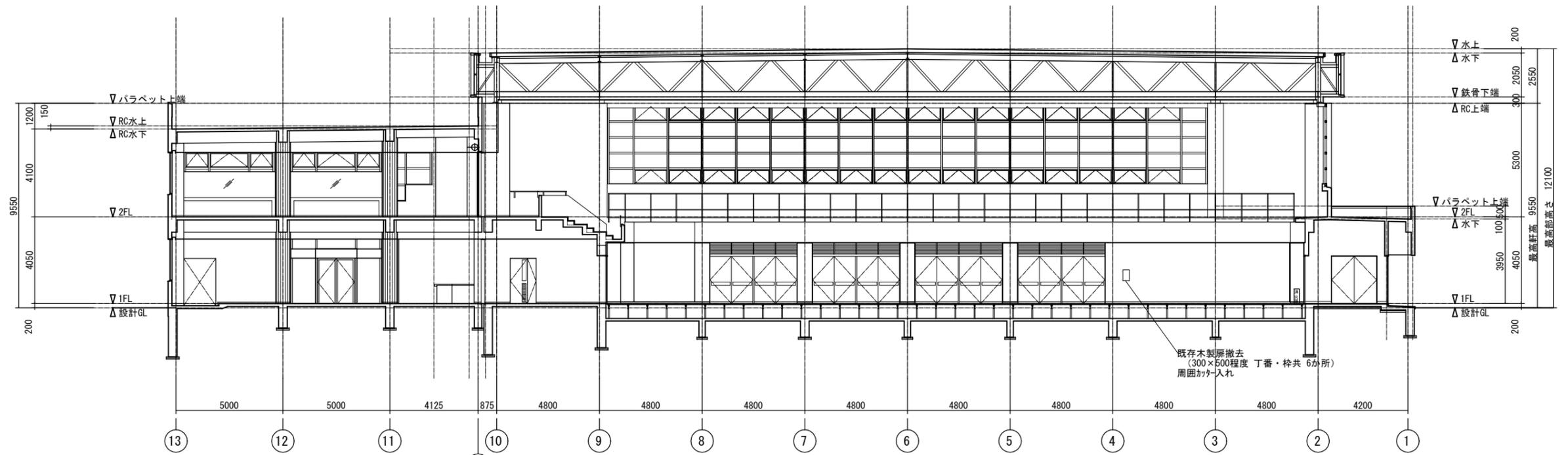


B-B断面図・展開図 (改修前) S=1:150

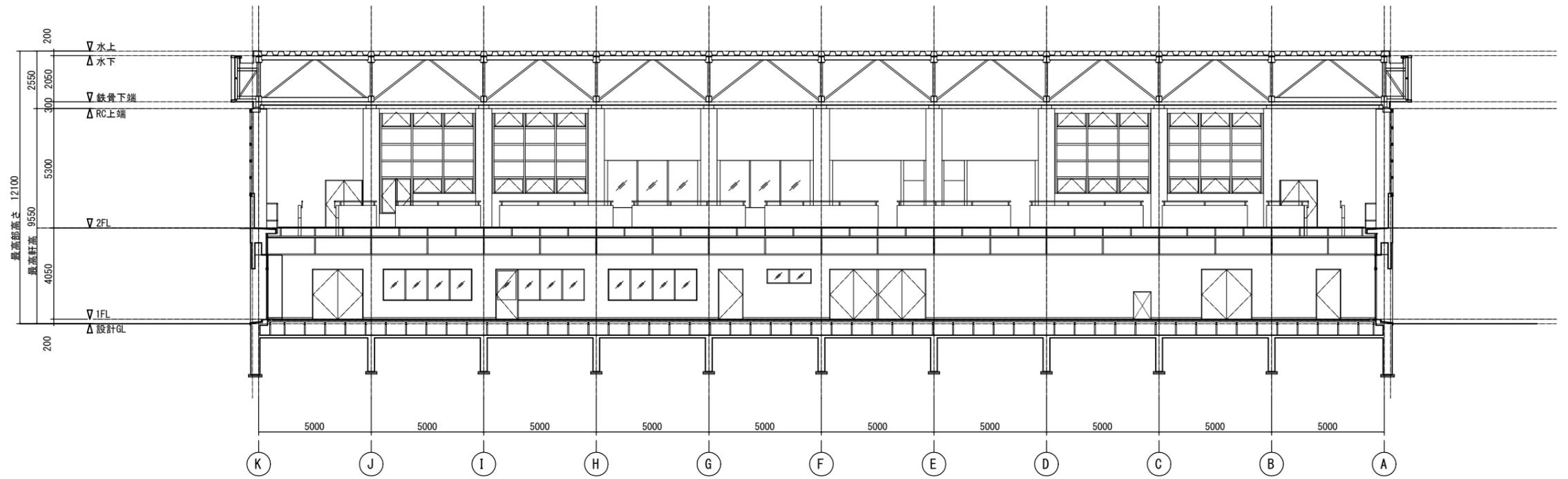
工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	A-A, B-B 断面図・展開図 (改修前)	図番	A-09	縮尺	1:150(A2)	作図	令和 5 年 4 月 日				



工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格 氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	A-A, B-B 断面図・展開図（改修後）	図番	A-10	縮尺	1:150(A2)	作図	令和 5 年 4 月 日				

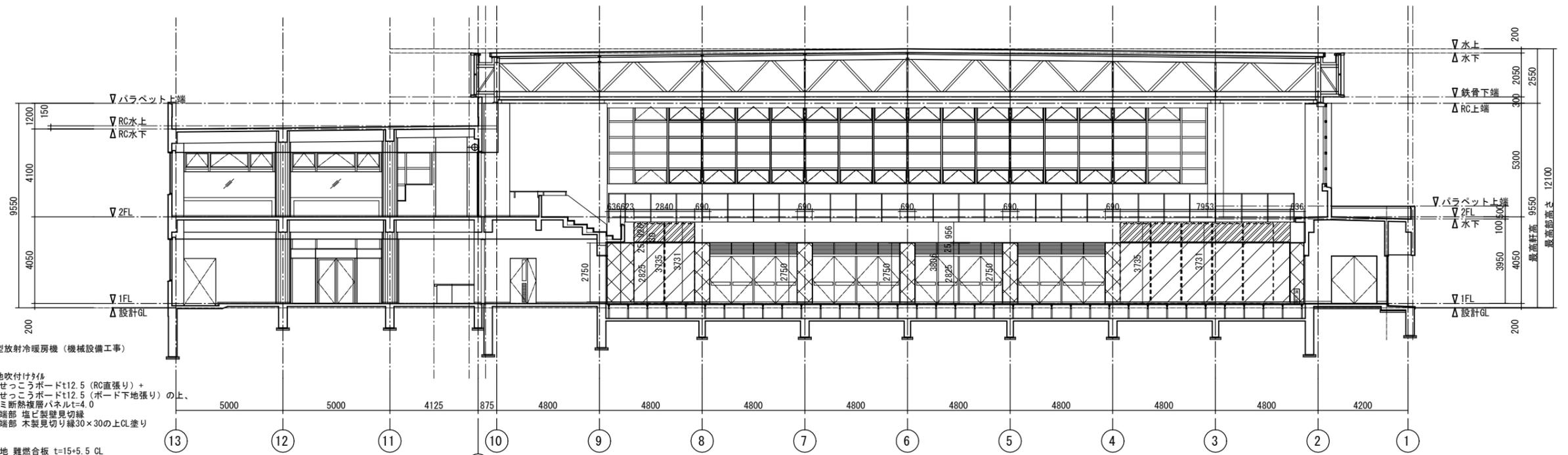


C-C断面図・展開図 (改修前) S=1:150



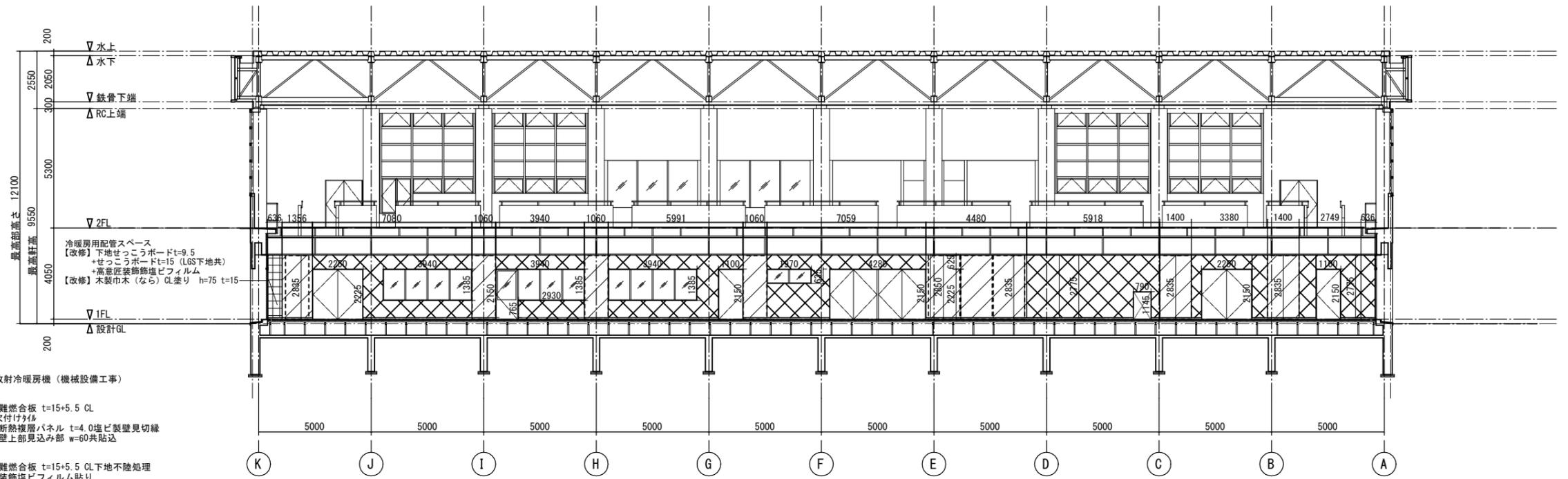
D-D断面図・展開図 (改修前) S=1:150

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格 氏名		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	C-C, D-D 断面図・展開図 (改修前)	図番	A-11	縮尺	1:150(A2)	作図	令和 5 年 4 月 日		



- 【新規】除湿型放射冷暖房機（機械設備工事）
- 既存 RC下地吹付けタイル
 【新規】下地せつこうボードt12.5（RC直張り）+
 せつこうボードt12.5（ボード下地張り）の上、
 アルミ断熱複層パネルt=4.0
 上下端部 塩ビ製壁見切縁
 左右端部 木製見切り縁30×30の上CL塗り
- 既存 LGS下地 難燃合板 t=15+5.5 CL
 RC下地吹付けタイル
 【新規】アルミ断熱複層パネルt=4.0
 四方 塩ビ製壁見切縁
- 既存 LGS下地 難燃合板 t=15+5.5 CL下地不陸処理
 【改修】高意匠装飾塩ビフィルム貼り

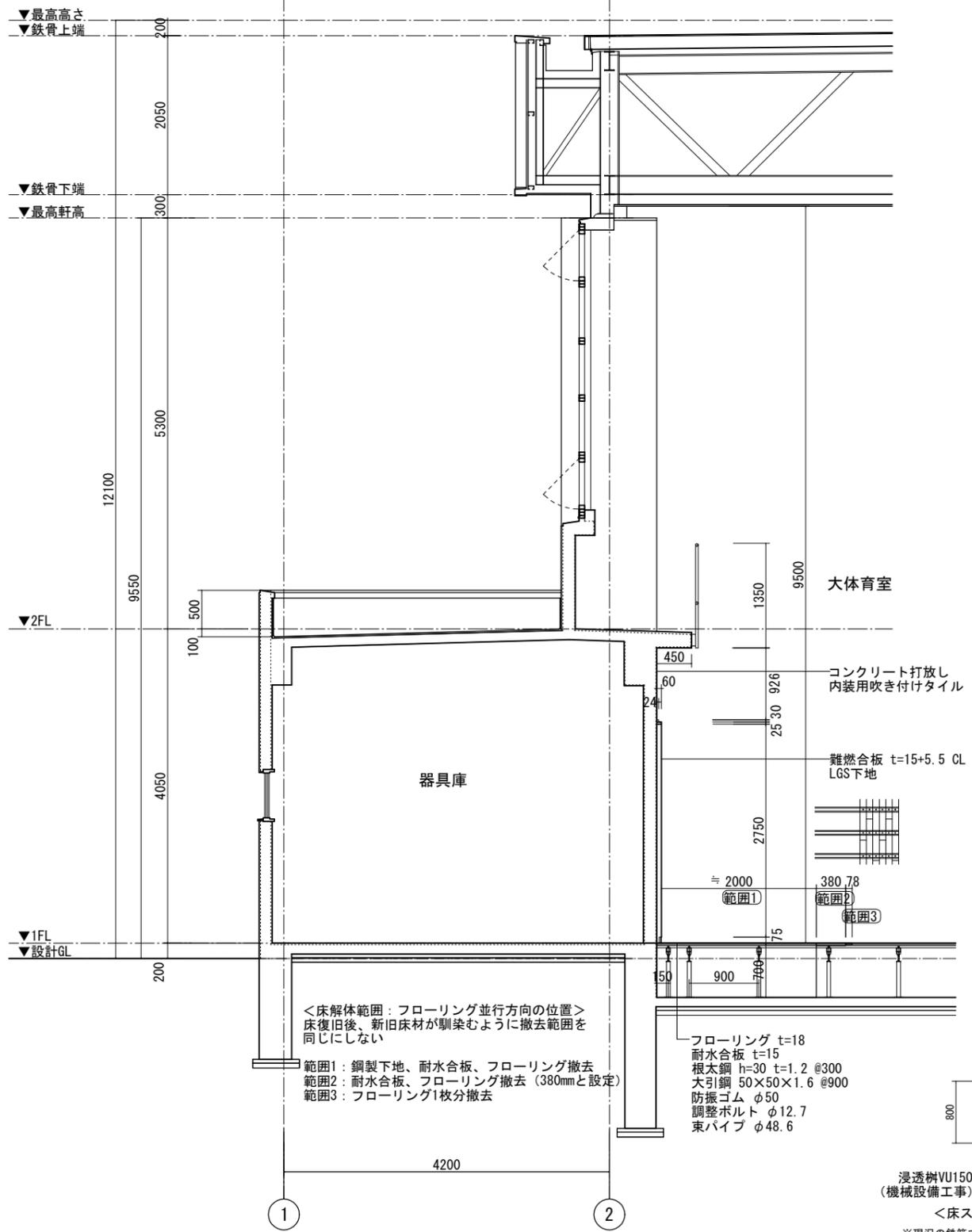
C-C断面図・展開図（改修後）S=1:150



- 【新規】除湿型放射冷暖房機（機械設備工事）
- 既存 LGS下地 難燃合板 t=15+5.5 CL
 RC下地吹付けタイル
 【新規】アルミ断熱複層パネル t=4.0塩ビ製壁見切縁
 ふかし壁上部見込み部 w=60共貼込
- 既存 LGS下地 難燃合板 t=15+5.5 CL下地不陸処理
 【改修】高意匠装飾塩ビフィルム貼り

D-D断面図・展開図（改修後）S=1:150

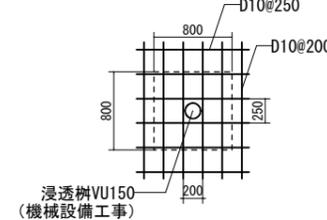
工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格 氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	C-C, D-D 断面図・展開図（改修後）	図番	A-12	縮尺	1:150(A2)	作図	令和 5 年 4 月 日				



<床解体範囲：フローリング並行方向の位置>
床復旧後、新旧床材が馴染むように撤去範囲を
同じにしない

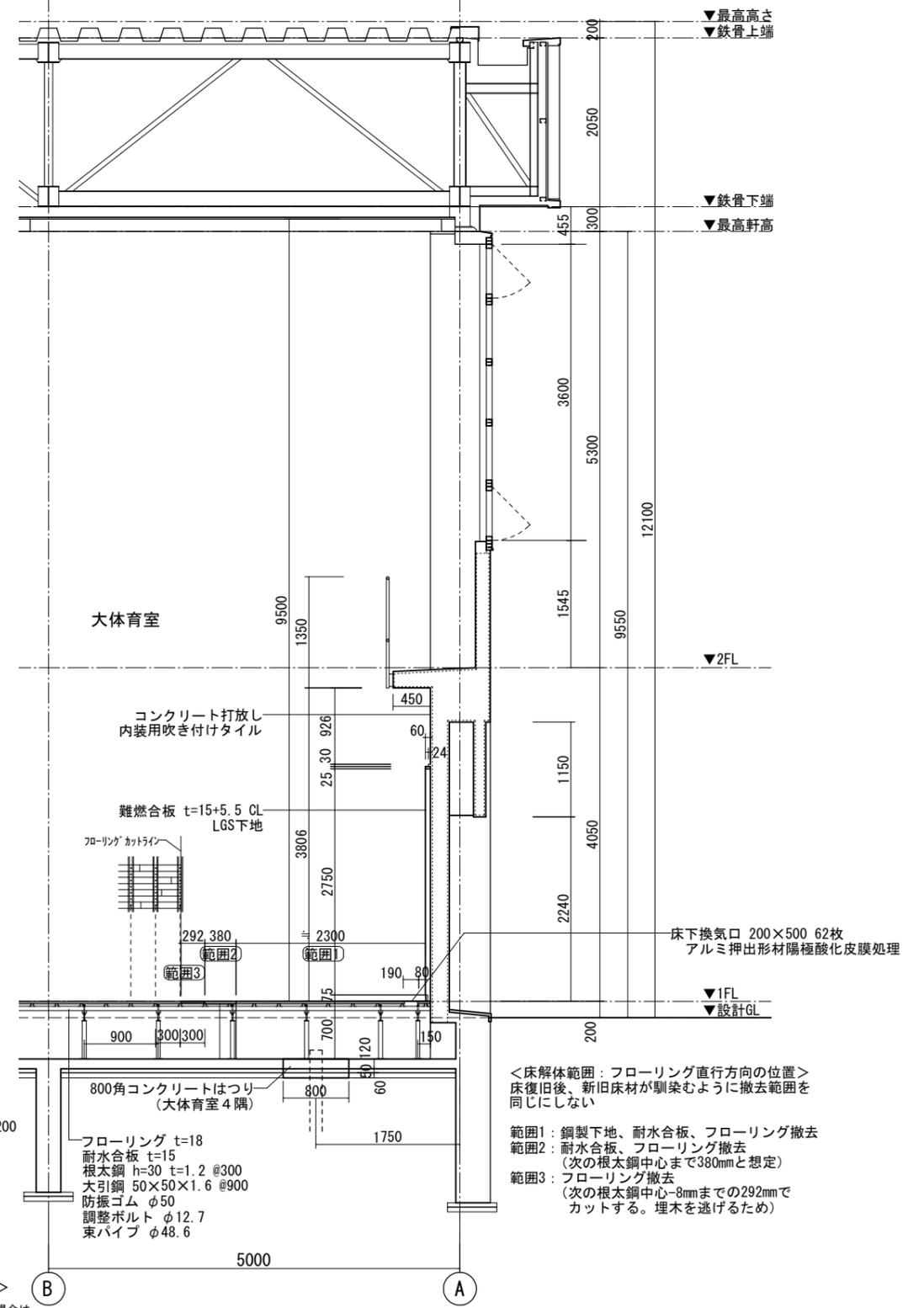
範囲1：鋼製下地、耐水合板、フローリング撤去
範囲2：耐水合板、フローリング撤去（380mmと設定）
範囲3：フローリング1枚分撤去

フローリング t=18
耐水合板 t=15
根太鋼 h=30 t=1.2 @300
大引鋼 50×50×1.6 @900
防振ゴム φ50
調整ボルト φ12.7
束パイプ φ48.6



<床スラブはつり・復旧要領>
※現在の鉄筋で浸透柵の設置に支障がない場合は
既存鉄筋を残してコンクリートをはつり、
浸透柵設置後コンクリートを復旧する
※支障がある場合は既存鉄筋の切断を最小限とし
開口補強筋を入れてコンクリートを復旧する

②通り 矩計図 (改修前) S=1:50



<床解体範囲：フローリング直行方向の位置>
床復旧後、新旧床材が馴染むように撤去範囲を
同じにしない

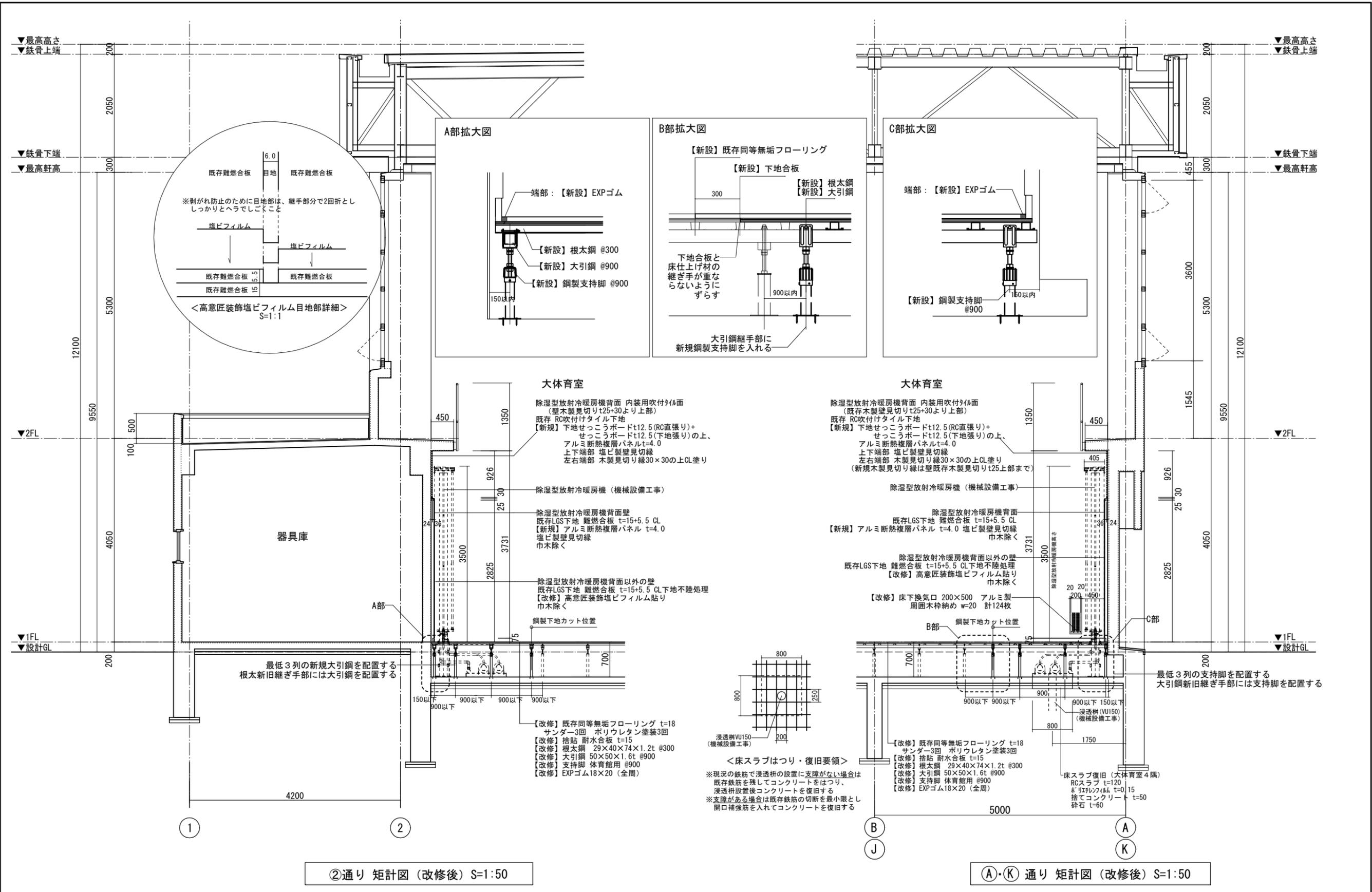
範囲1：鋼製下地、耐水合板、フローリング撤去
範囲2：耐水合板、フローリング撤去
（次の根太鋼中心まで380mmと想定）
範囲3：フローリング撤去
（次の根太鋼中心-8mmまでの292mmで
カットする。埋木を逃げるため）

800角コンクリートはつり
（大体育室4階）

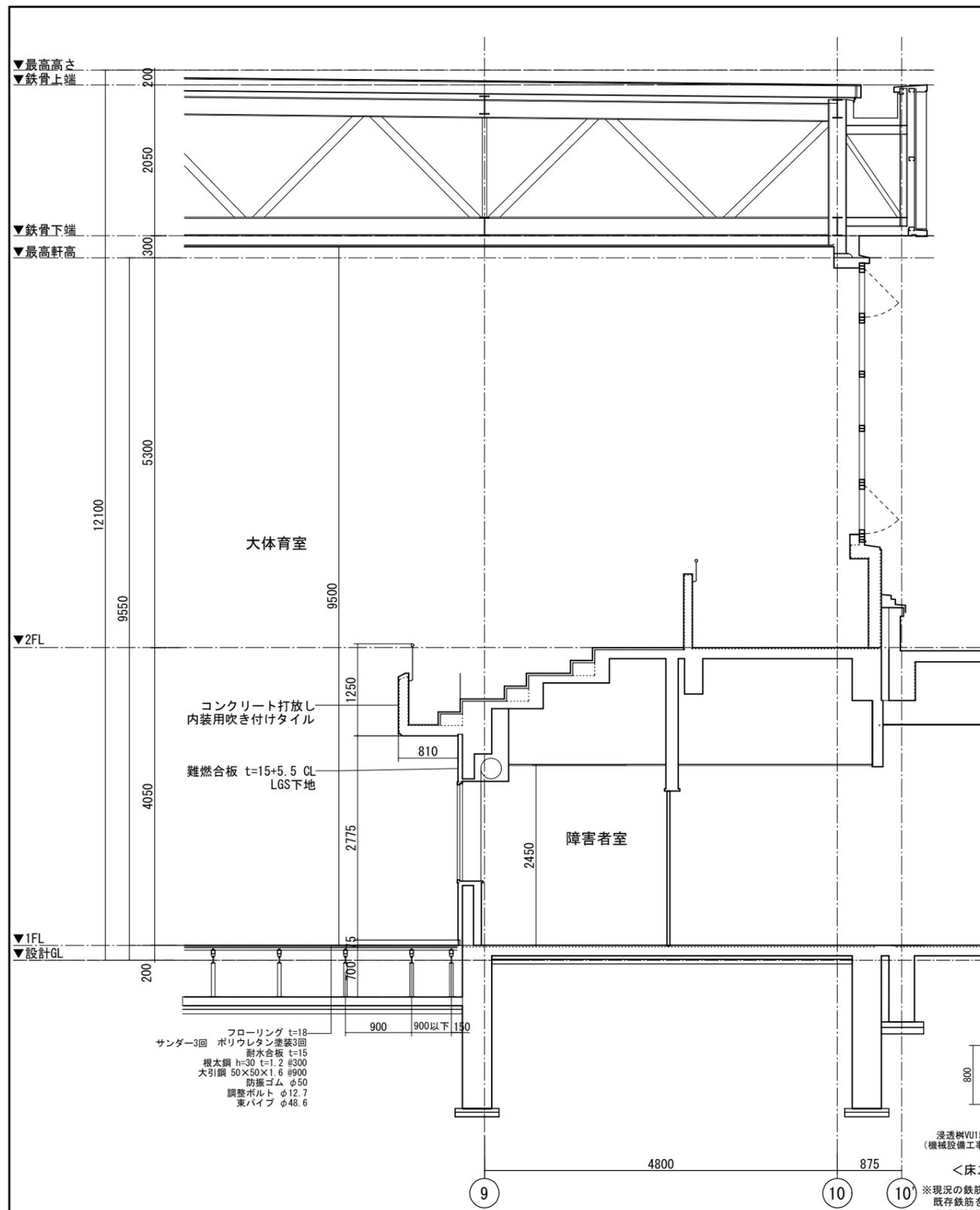
フローリング t=18
耐水合板 t=15
根太鋼 h=30 t=1.2 @300
大引鋼 50×50×1.6 @900
防振ゴム φ50
調整ボルト φ12.7
束パイプ φ48.6

①・③通り 矩計図 (改修前) S=1:50

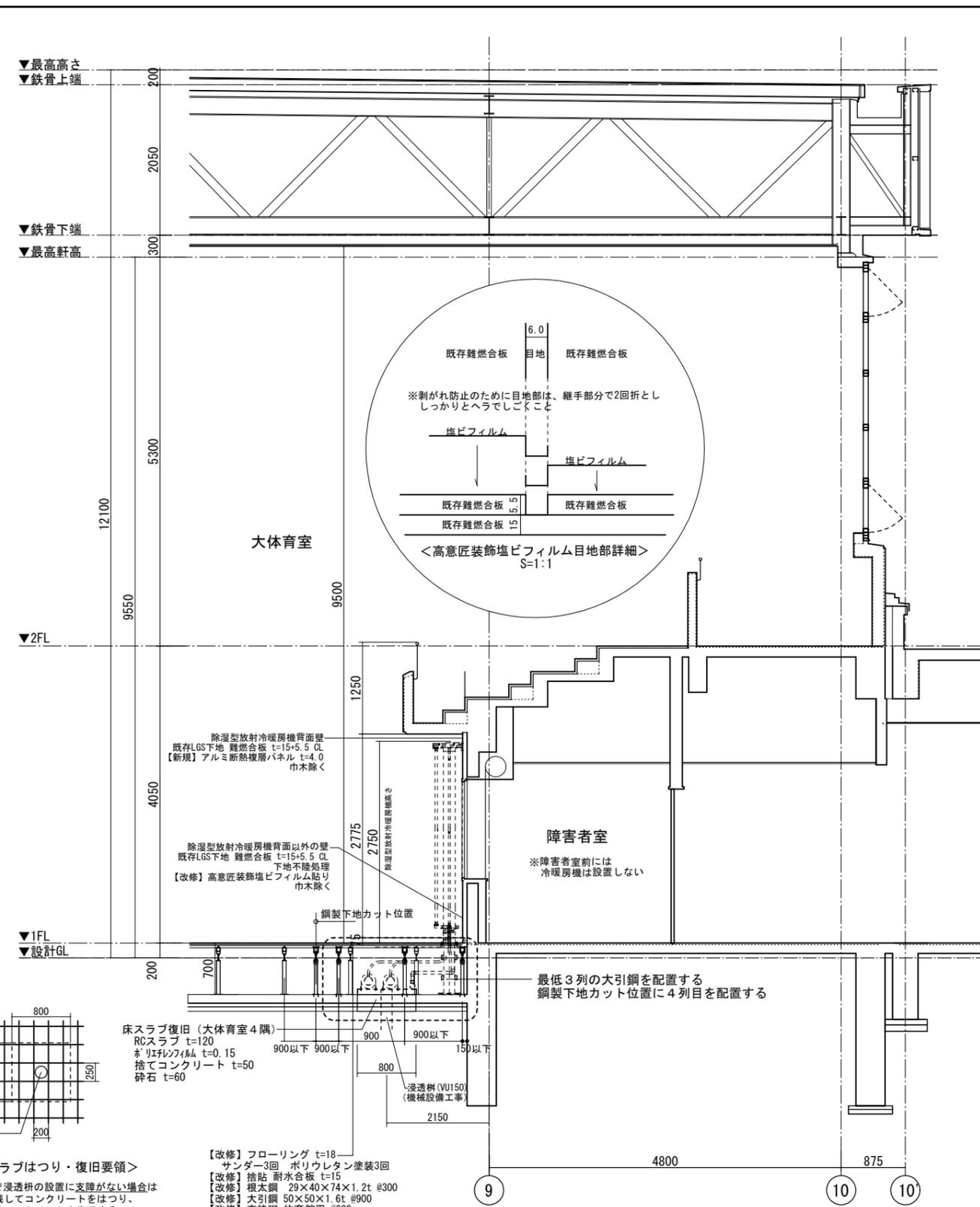
工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格 氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	②通り, ①・③通り 矩計図 (改修前)	図番	A-13	縮尺	1:50 (A2)	作図	令和 5 年 4 月 日				



工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	②通り,①・③通り矩計図 (改修後)	図番	A-14	縮尺	1:50, 1:1(A2)	作図	令和 5 年 4 月 日				

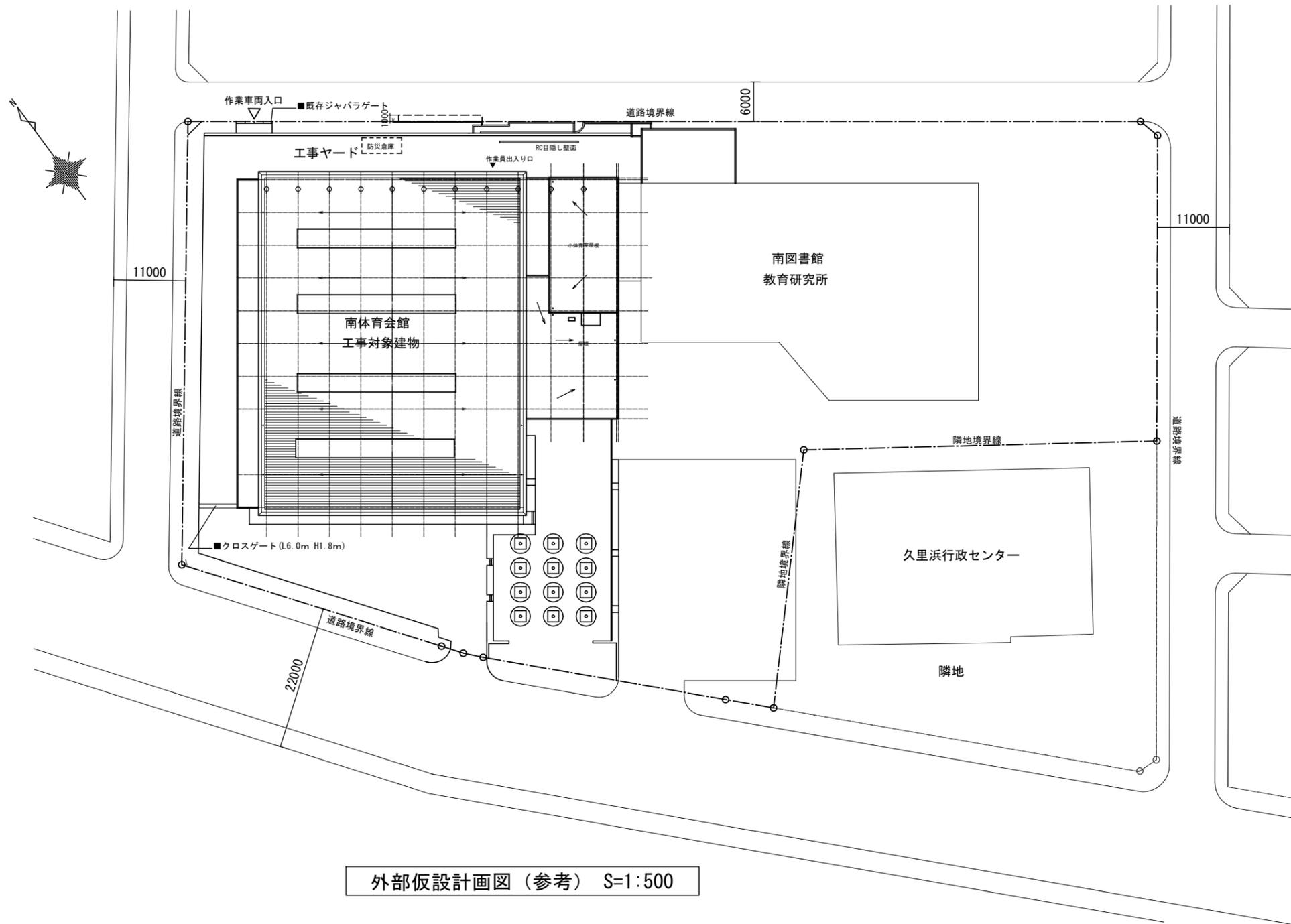


⑨通り矩計図 (改修前) S=1:50



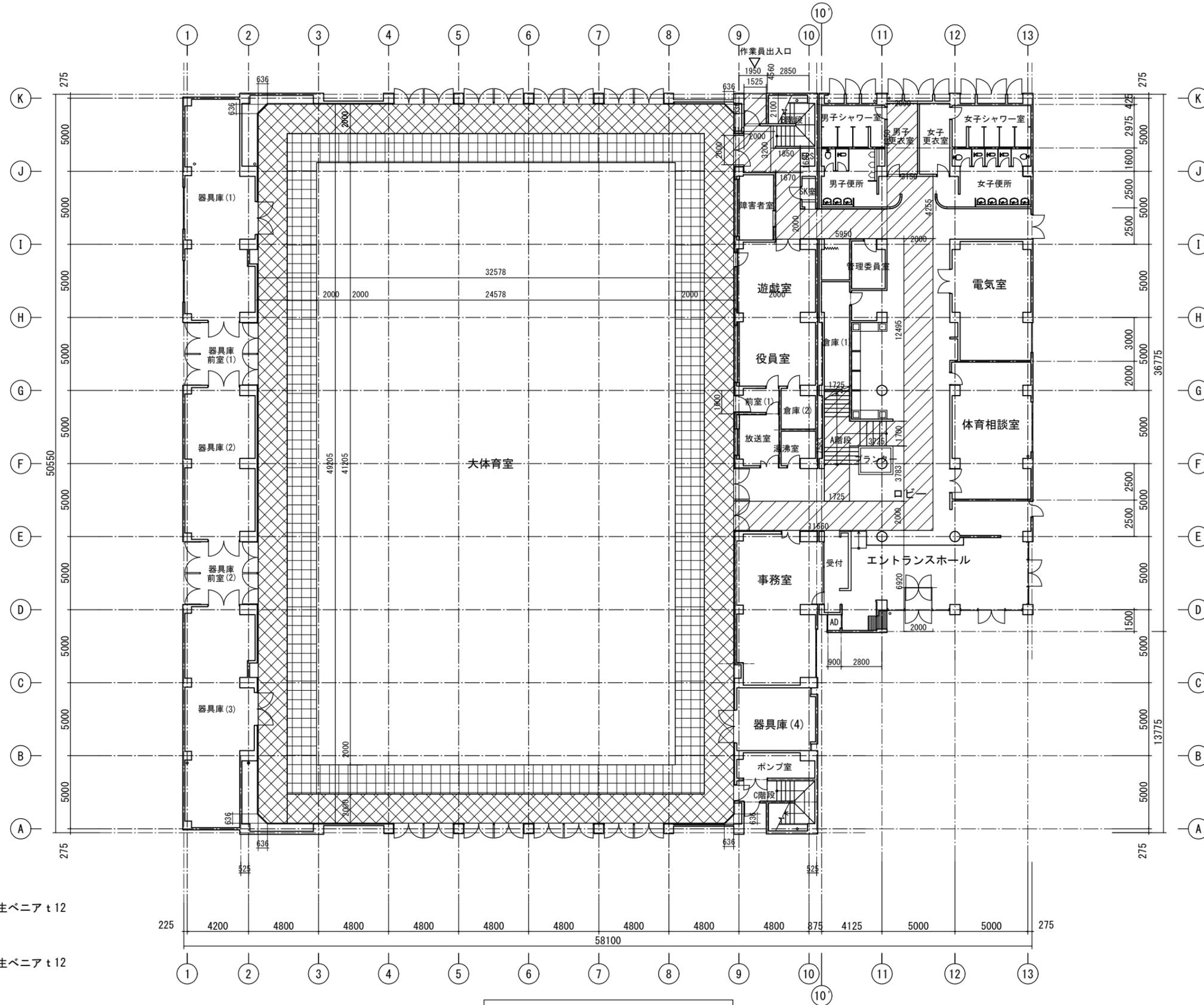
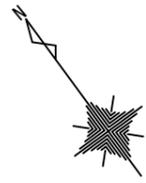
⑨通り矩計図 (改修後) S=1:50

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	⑨通り矩計図 (改修前・改修後)	図番	A-15	縮尺	1:50 (A2)	作図	令和 5 年 4 月 日				



外部仮設計画図 (参考) S=1:500

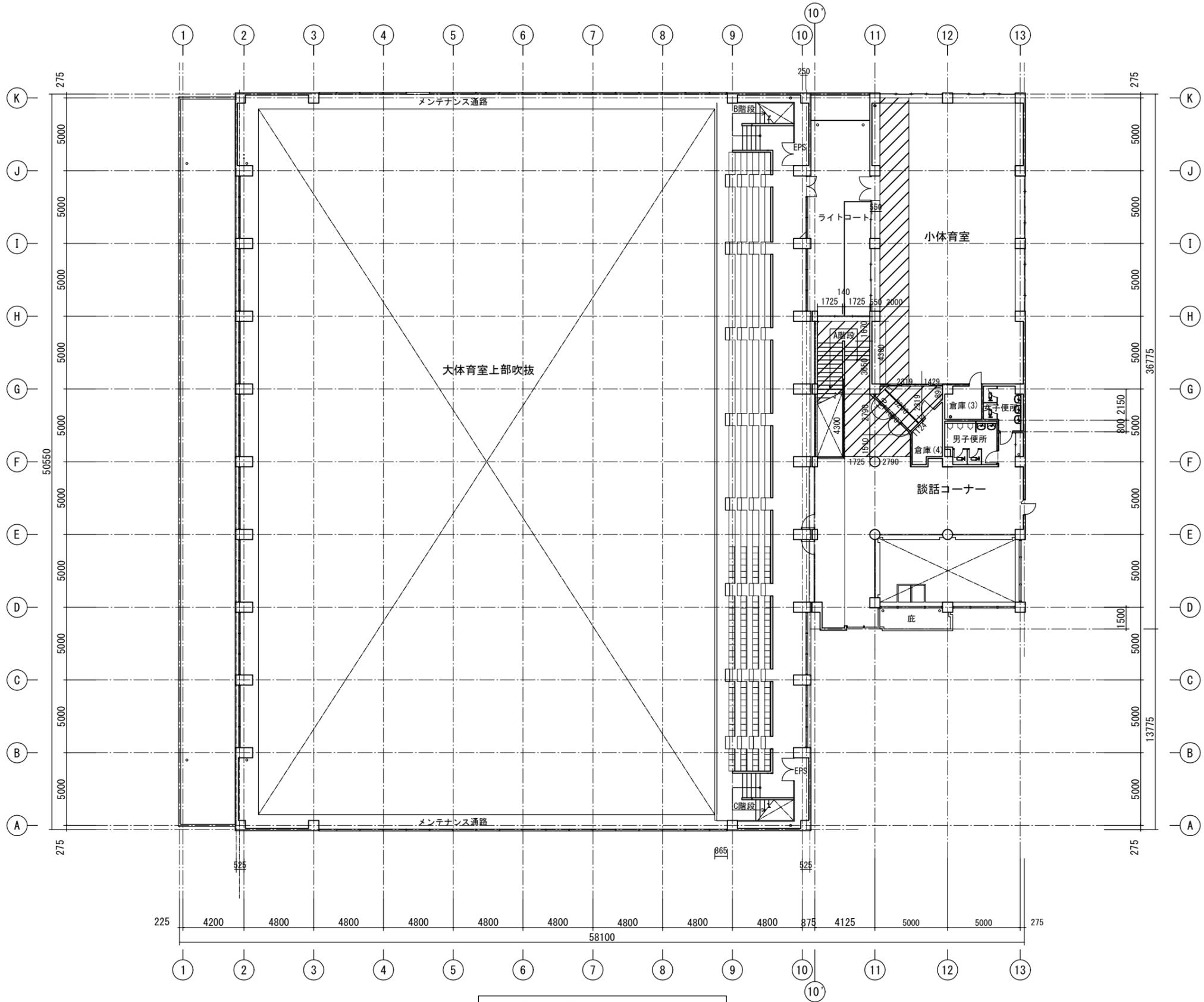
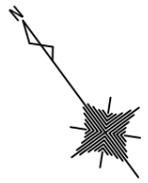
工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事			設計者資格 氏名		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	外部仮設計画図 (参考)	図番	A-16	縮尺	1:500(A2)	作図	令和 5 年 4 月 日		



- 床養生
- ブルーシート養生+養生ベニア t12
脚立足場
- ブルーシート養生+養生ベニア t12

1階仮設計画図 (参考) S=1:200

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事	設計者資格氏名		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	1階仮設計画図 (参考)	図番	A-17	縮尺	1:200(A2)	作図	



2階仮設計画図 (参考) S=1:200

工事名	南体育会館大体育室及び小体育室空調設備工事に伴う内装改修工事				設計者資格氏名		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部建築計画課
図面名称	2階仮設計画図 (参考)	図番	A-18	縮尺	1:200(A2)	作図	令和 5 年 4 月 日			